

「檜山の森づくり植樹祭 in おくしり」開催!

周辺地域は『奥尻島豊かな森』と命名されました。

檜山管内では、各町持ち回りで毎年「檜山の森づくり植樹祭」を開催しています。

今年は、奥尻町での開催となり、5月17日(土)「檜山の森づくり植樹祭 in おくしり」として、町道なべつる林道頂上付近で植樹祭を実施しました。

当日は、強風と霧雨で肌寒い天候にも関わらず、奥尻小学校「緑の少年団」はじめ、多くの町民や関係者283名が集い、ヒバやミズナラ・ブナなど延べ1,200



本の苗木を植樹し、その後、釣懸川へ移動し、サクラマスの稚魚約1,000匹を放流しました。



江差海上保安署からのお知らせ

プレジャーボート愛好家のみなさまへ

暖かくなり、これから本格的に釣りなどのレジャーでプレジャーボートを利用されることも多くなるかと思えます。そこで、プレジャーボートの安全運航に関していくつかポイントをご紹介します。

○機関故障

機関故障の主な原因としては、機関自体の故障のほかバッテリーの過放電やガス欠など初歩的なものも意外に多い傾向にあります。この前は大丈夫だったと過信せずに運航前点検を確実に行きましょう。

○衝突

衝突の主な原因として、見張り不十分があげられます。特に遊漁中、遊漁準備中の事故が4割を占め、死亡・行方不明を伴う事故に発展する危険性があります。釣りに夢中になっていたり、漁場に到着し早く釣りをしたいと思うあまり周りの状況を見ていないなど、遊漁中においても常に周りの状況に注意しましょう。

○もし、事故にあってしまったら

海のもしものは「118番」
海難等に遭遇した場合、局番なしの「118番」に連絡すると素早く救助を求めることができます。
携帯電話からも繋がりますので、通信手段の確保も重要です。

○ライフジャケットの着用

ライフジャケットは船に積んであるだけでは意味がありません。
乗船者全員がライフジャケットを着用することが海難に遭遇した場合の生存率に大きく関わります。



◆お問い合わせ先 江差海上保安署 ☎0139-52-5118

法テラス江差通信 (第20号) ~ 保証人になることの怖さ ~

- 金融機関からお金を借りるときやアパートを借りるとき、たいてい保証人を要求されます。したがって、多くの人が、誰かに「保証人になって欲しい」と頼んだり、反対に誰かに頼まれたりしたことがあるのではないのでしょうか。そして、頼まれた人が、頼んだ本人の親族や親しい知人の場合が多いせいか、皆さん割と気軽に保証人を引き受けているように見受けられます。
- しかし、一旦保証人になったら本人とほぼ同じ責任を負います。本人が借金や家賃を払わなければ、保証人が全額負担しなければなりません。保証人になったために、家や自動車や預貯金や給料などを差し押さえられることもあります。保証人の制度は、金融機関や大家さん、あるいは頼む本人の側にメリットはありますが、本人から頼まれて保証人になった人にとって、負担はあってもメリットはありません。
- 法テラス江差では、「本人から保証人を頼まれる際、『絶対に迷惑かけない』と言われて保証人になってあげたが、本人が払えなくなり、結局、自分の所に請求が来た。」という相談が多数あります。このことから、保証人になって欲しい、と頼まれた場合、「いざとなれば債務の全額を自分が払うのだ」という覚悟を持ってない限りしっかり断るべきだと思います。
- 保証人になったために支払を請求されて困っている方、保証人になるかどうか悩んでいる方は、是非ご相談下さい。

ご予約は 050-3383-5563 まで (法テラス江差 弁護士 北館 篤広)